令和6年度学校評価結果公開資料

浜田ビューティーカレッジ

●学校関係者評価

令和7年2月22日に、自己評価結果と課題、今後の改善案等を学校評価委員に提示、説明を行った。委員からは次のような意見が出た。

・教育理念	・理念ははっきりしているが、表現が抽象的である。求める学生像を具体的に示し、それを目標に取り組むと良いのではないか。 ・技術だけでなく、社会人としてのルール、一般常識、そして、美容師は接客業なのだという認識をしっかり学んで卒業してほしい。
・学校運営	・ホームページや学校便り、SNS、報道関係などで宣伝も出来ているが、今年度はさらにバス広告や浜田駅舎に広告を出し、良い評価を受けた。 ・校務分掌は適材適所で行い、計画通り進んでいる。さらに組織力を高めたい。
・教育活動	・サロン実習では学校で学べないことなど貴重な経験が出来、それを生かしての 就職活動ができて学生にとっても良かったと思う。 ・大会等は入賞するなど、学生も練習の成果を披露する場ができて良かった。コ ンテストは今年も校内コンテストとして家族等に見学に来ていただき、特にグ ループでの作品作りは学生達も楽しんでいたようで良かった。 ・学習規律は、守られてきているように思える。また、放課後に自主練習に取り 組む様子が多々見られて、良い傾向にあると思った。
・学修成果	・国家試験の合格率を100%にできるよう指導していきたい。
・学生支援	・今後とも就職率100%を続けていってほしい。 ・高等教育減免制度など、国からの支援も大きい。 ・卒業生の国家試験受験にしっかりと対応している。
• 教育環境	・校内のオールLED化と空調設備の交換など施設整備を行った。 ・定期的な安全点検が行われている。 ・校舎周辺はよく整備されていて気持ちがよい。
・学生募集	・中学校からの説明会がだんだん減ってきている。すなわち、美容業界に希望する学生が激減している様子。・長期人材育成コースの人材確保に頑張っていただきたい。
・財務	・学生数増にかかっている。しかし、社会人枠の入学生があり学生数が少し増えている。 ・寄付金がかなりあるが、寄付金がないと経営が難しい。
・法令遵守	・自己評価、外部評価ともに計画的に行われている。今後の改善に生かしていってほしい。 ・パンフレットなど個人情報の扱いに注意し、使用する前に肖像権等確認をしっかり取る。
・社会貢献 ・地域貢献	・福祉施設へのカットボランティアが再開した。

●学校評価総括

評価委員の本校の現状把握やより具体的な助言や意見を伺うことができた。一番の課題である学生数を増やすための方策や改善策についていつも助言をいただき感謝している。今年度もコロナの影響はあったが、少しずつ元に戻りつつあるものもあり、来年度はもっと活動の幅が広がることを願う。

●学校評価委員会出席者

今田	恭	浜田市文化振興事業団
神山	正博	学校法人白蓮学園 浜田ビューティーカレッジ教員
藤井	美奈子	美容組合浜田支部長
岡	信孝	有限会社オカコーポレーション
芦谷	英夫	浜田市議会
井田	貫大	学校法人白蓮学園 理事長
島本	まゆみ	学校法人白蓮学園 清明理容学校校長
安岡	ひとみ	学校法人白蓮学園 浜田ビューティーカレッジ校長
澳本	千栄子	学校法人白蓮学園 浜田ビューティーカレッジ教員